

— Yahoo!リサーチ、「女子会に関する調査」を実施 —

「旅行」「癒し系サロン」など、飲食を超えた特別な【女子会】に参加すればするほど、「友情」や“ゴージャス、セレブ気分”などを実感し、さらに【女子会】にハマる？！

<http://www.yahoo-vi.co.jp/research/100408.html>

インターネット定量調査により、首都圏在住の20～49歳有職女性で、2～3ヶ月に1回程度以上【女子会】に参加する400人を対象に実施

2010年4月8日

ヤフーバリューインサイト株式会社

Yahoo!リサーチを運営するヤフーバリューインサイト株式会社(本社/東京都中野区、代表取締役社長/田部 信)は、「女子会に関する調査」を自社調査専用パネルを対象に実施しました。

最近、テレビや雑誌のメディアなどでよく目や耳にする【女子会】。文字どおり、「女性だけで集まる会、食事会、飲み会」のことを指すようですが、30代独身女性4人の友情や生活などを描いたアメリカのケーブルテレビ局HBOの人気ドラマ「セックス・アンド・ザ・シティ(Sex and the City)」の影響などから、日本の雑誌モデルたちがプライベートで集まって食事や情報交換などをする様子を【女子会】としてブログ等で情報発信したことからじわじわと浸透したと言われています。そして、いまや女性同士の飲み会や食事会のみならず、ホテルでのプチ贅沢ディナー、エステ付き宿泊プランなど、その内容は留まることなく多様化し、女性の間で盛り上がりを見せており、飲食店やホテル、旅行会社なども女性好みの「女子会プラン」を設けて女性客を取り込もうとしており、一躍ブームになっています。

Yahoo!リサーチでは、この注目度高い【女子会】について、実施頻度や内容、メンバーなどの実態や、「女性だけの集いや活動の楽しさや良さ」を掘り下げるにより、【女子会】ブームの一端を探ってみることにしました。

調査結果トピックス

- ・女子会参加頻度が高いほど、「旅行」「癒し系サロン」など手間や時間を要する特別な【女子会】にも参加
- ・「学生時代からの友人」が【女子会】の定番メンバー
- ・参加頻度が高い人ほど、「友情が深まる」「セレブ、ゴージャス気分」など【女子会】のさまざまなベネフィットを実感

【1】有職女性の過半数が、1ヶ月に1回以上 女子会に参加

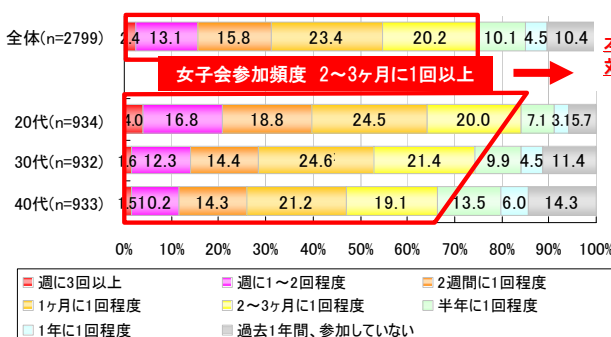
首都圏一都三県(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)在住の20～49歳有職女性を対象に行った予備調査で、過去1年間の【女子会】参加頻度を確認し、この結果から本調査の対象者条件および割付を定めました。女性だけの会合や催しという広めの条件で【女子会】の参加頻度を聞いたところ、「週に1回以上」が16%、「月に1回以上」が55%という結果になりました。また、年代が若いほど参加頻度が高い傾向が見られ、20代では「週1回以上」が21%と40代の12%を10ポイントほど上回っています。

本調査では、これまでの女性同士の集まりの概念を超えた新しい、発展した【女子会】の実態や、【女子会】ブームの理由を探るという目的を考慮し、参加頻度がある程度高い「2～3ヶ月に1回以上」を対象者として設定しました。よって、本調査対象者のうち、【女子会】に「週に1回以上」参加する女子会参加頻度【高】は22%、「2週間～1ヶ月に1回程度」の参加頻度【中】は52%、「2～3ヶ月に1回程度」の参加頻度【低】は約27%という分布になっています。

【予備調査】女子会参加頻度 <年代別>

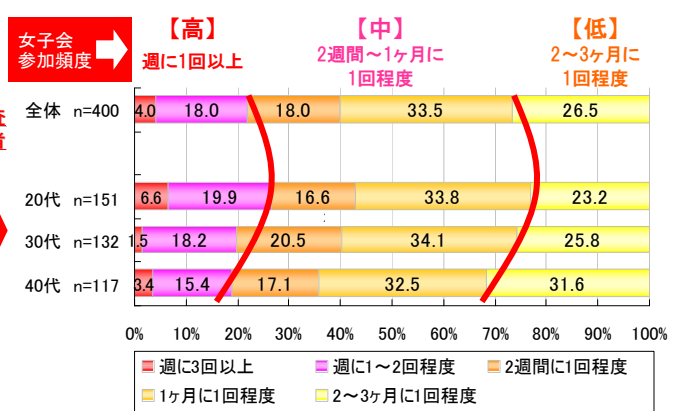
単一回答

※一都三県在住の20～49歳有職女性ベース (n=2799)
年代間の回答者数がほぼ均等になるよう、補正を加えています。



【本調査割付】女子会参加頻度 <年代別>

単一回答



【本件についてのお問い合わせ先】 ヤフーバリューインサイト株式会社 マーケティングコミュニケーション室 広報

TEL: 03-3367-1959 FAX: 03-3367-1969

お問い合わせフォーム <https://www.yahoo-vi.co.jp/inquiry/contact/index.php>

【2】女子会参加頻度が高い人ほど、「旅行」「癒し系サロン」など手間や時間を要する特別な【女子会】にも参加

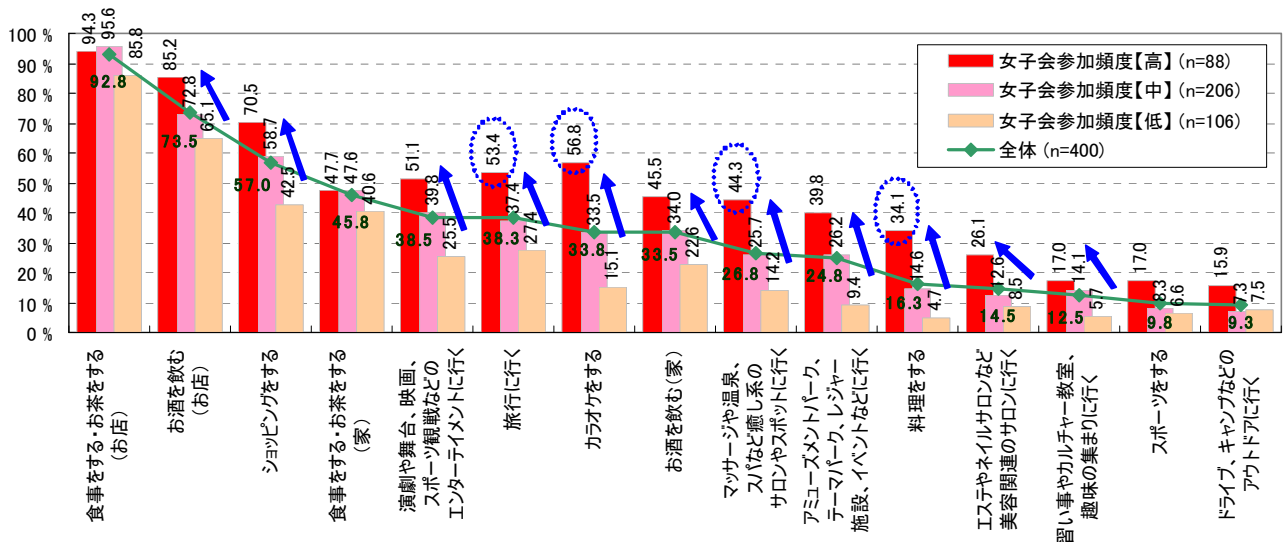
それでは、女性同士で集まり、どのような事を行っているのか、過去1年間に【女子会】で行ったことがあるものについて複数回答形式で聞いてみました。

全体では、女性同士の集まりとして一般的な「食事をする・お茶をする(お店)」(93%)、「お酒を飲む(お店)」(74%)、「ショッピングをする」(57%)が上位を占め、いずれも5割を超えています。お店ではなくホームパーティーなど誰かの家に集まる「食事をする・お茶をする(家)」(46%)「お酒を飲む(家)」(34%)は4割前後でした。また、一般的な飲食やショッピングよりも事前の計画や手配、そしてある程度の時間の拘束が必要となる「演劇や舞台、映画、スポーツ観戦などのエンターテイメントに行く」(39%)や「旅行に行く」(38%)なども4割弱と、【女子会】の内容はまさに多岐に渡っています。

また、【女子会】参加頻度が高いほど、一般的な飲食から手間や時間を要する特別なイベントまで、幅広い内容の様々な【女子会】に参加しており、そのスコアの差も顕著になっています。特に「旅行に行く」「カラオケをする」「マッサージや温泉、スパなど癒し系のサロンやスポットに行く」「料理をする」などでは、女子会参加頻度【高】と参加頻度【中】のスコアの差が15ポイント以上と際立っており、参加頻度が高い人は積極的にさまざまな【女子会】を楽しんでいる様子がうかがえます。

女子会の実施目的・内容 <参加頻度別>

複数回答



※女子会参加頻度

- 女子会参加頻度【高】: 週に1回以上【女子会】に参加
- 女子会参加頻度【中】: 2週間~1ヶ月に1回程度【女子会】に参加
- 女子会参加頻度【低】: 2~3ヶ月に1回程度【女子会】に参加

【3】「学生時代からの友人」が【女子会】の定番メンバー

次に、【女子会】の実施内容ごとに、参加することが多いメンバーについて、複数回答形式でお聞きしました。

全体的に、仕事関係よりもプライベート、特に高校や大学などの時期を共にした友人・知人と楽しむ【女子会】が多いようで、ほぼすべての項目で「高校・大学時代からの友人・知人」のスコアが高い結果となりました。具体的には、『お酒を飲む(お店)』(53%)、『食事をする・お茶をする(お店)』(57%)では5割以上が「高校・大学時代からの友人・知人」と行うことが多いと回答しています。また、『カラオケ』『旅行』『アミューズメントパーク・テーマパーク、レジャー施設、イベント』『ショッピング』なども約5割と、他メンバーを大きく引き離す結果となりました。

外での飲食による【女子会】では、仕事関係の友人・知人もメンバーとして参加することが多く、特に上下関係にない「勤務先のその他の同僚」は、『お酒を飲む(お店)』(44%)、『食事をする・お茶をする(お店)』(37%)と「高校・大学時代からの友人・知人」に次いで高いスコアでした。その他、『家での飲食』や『ショッピング』『旅行』などの項目では、「母」も4割前後と比較的高く、父親や兄弟を含めない女性家族だけの【女子会】もよく行われている模様です。さらに、女子会参加頻度別のスコアを見てみると、絶対値は低いものの、参加頻度が高いほど「母」「姉妹」といった女性家族と『食事・お茶』のみならず、『お酒』などの外食も積極的に楽しんでいる様子がうかがえる、興味深い結果となりました。

女子会の内容ごとの参加メンバー 全体ベース

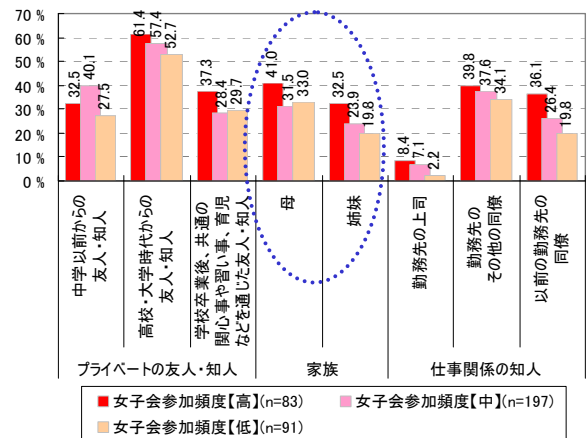
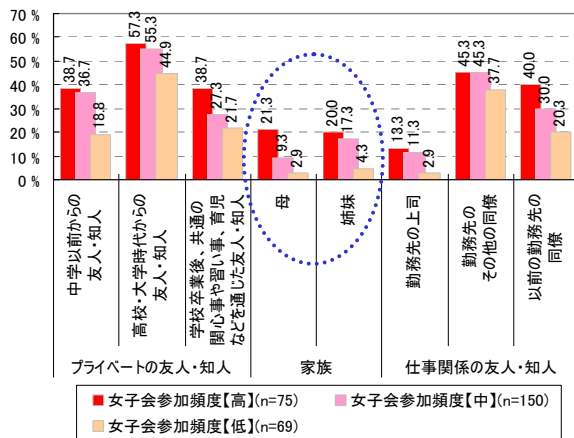
複数回答

スコアはすべて(%)	n数	プライベート							仕事関係の知人							
		学生時代からの友人・知人		学校卒業後の友人・知人			家族・親戚		社内			社外				
		中学以前からの友人・知人	高校・大学時代からの友人・知人	習い事・育児などを通じて知り合った友人・知人	学校卒業後、共通の関心事や外(以外)	左記以外の学校卒業後に知り合った友人・知人(仕事)	母	姉妹	従姉妹などの他の親戚	勤務先の上司	勤務先の部下	その他の同僚	以前の勤務先の同僚	知り合った友人・知人	その他のメンバー	
飲食																
食事をする・お茶をする(お店)	371	35.3	57.1	30.7	22.9	34.0	24.8	6.5	6.2	4.6	37.2	27.0	8.9	1.9		
お酒を飲む(お店)	294	33.0	53.4	28.9	23.1	10.9	15.0	2.7	9.9	6.8	43.5	30.3	11.2	1.0		
お酒を飲む(家)	134	34.3	42.5	27.6	20.9	22.4	20.9	3.7	1.5	3.7	14.9	19.4	8.2	2.2		
食事をする・お茶をする(家)	183	31.1	40.4	29.5	18.0	38.8	27.3	7.1	1.1	2.7	15.8	19.1	4.9	3.8		
その他の目的																
カラオケをする	135	26.7	51.9	27.4	10.4	9.6	14.1	5.9	3.7	3.0	21.5	12.6	8.1	0.7		
旅行に行く	153	21.6	49.7	17.0	14.4	37.3	20.3	5.2	2.0	2.0	14.4	15.0	7.2	0.7		
アミューズメント・テーマパーク、レジャー施設、イベントなどに行く	99	28.3	49.5	21.2	15.2	20.2	15.2	4.0	2.0	4.0	27.3	15.2	8.1	1.0		
ショッピングをする	228	25.9	48.2	22.8	11.4	40.4	25.4	6.1	0.9	1.3	18.9	15.4	8.3	1.8		
ドライブ、キャンプなどのアウトドアに行く	37	18.9	43.2	29.7	10.8	21.6	16.2	5.4	2.7	2.7	10.8	18.9	8.1	0.0		
エステやネイルサロンなど美容関連のサロンに行く	58	10.3	41.4	15.5	15.5	10.3	13.8	0.0	1.7	0.0	19.0	20.7	6.9	0.0		
演劇や舞台、映画、スポーツ観戦などのエンターテイメントに行く	154	19.5	40.3	32.5	18.2	26.0	20.1	3.2	1.3	1.3	11.7	14.9	5.8	2.6		
スポーツをする	39	5.1	35.9	28.2	17.9	10.3	10.3	0.0	2.6	0.0	12.8	10.3	12.8	0.0		
料理をする	65	23.1	33.8	24.6	13.8	40.0	29.2	4.6	1.5	3.1	9.2	9.2	7.7	1.5		
マッサージや温泉、スパなど癒し系のサロンやスポットに行く	107	16.8	33.6	15.9	16.8	28.0	23.4	0.9	0.9	2.8	19.6	12.1	8.4	0.9		
習い事やカルチャー教室、趣味の集まりに行く	50	4.0	18.0	60.0	18.0	6.0	2.0	0.0	0.0	0.0	6.0	14.0	6.0	4.0		

※過去1年間に、各内容の【女子会】に参加したと回答した人ベース ※「高校・大学時代からの友人・知人」をベースに降順ソート ※各内容のスコアに応じて、下記のとりが色付け
 ※「スポーツをする」「ドライブ、キャンプなどのアウトドアに行く」はサンプル数僅少のため参考値
 20%以上 (赤) 30%以上 (黄)

お酒を飲む(お店) <参加頻度別>

食事をする・お茶をする(お店) <参加頻度別>



※女子会参加頻度

- 女子会参加頻度【高】: 週に1回以上【女子会】に参加
- 女子会参加頻度【中】: 2週間~1ヶ月に1回程度【女子会】に参加
- 女子会参加頻度【低】: 2~3ヶ月に1回程度【女子会】に参加

【4】参加頻度が高い人ほど、「友情が深まる」「セレブ・ゴージャス気分」など【女子会】のさまざまなベネフィットを実感

さまざまな目的やメンバーで行われている【女子会】は、何故このように多様化し、盛り上がっているのでしょうか。【女子会】に参加したときに感じる楽しさや良さを確認し、【女子会】ブーム浸透のポイントを探ってみました。

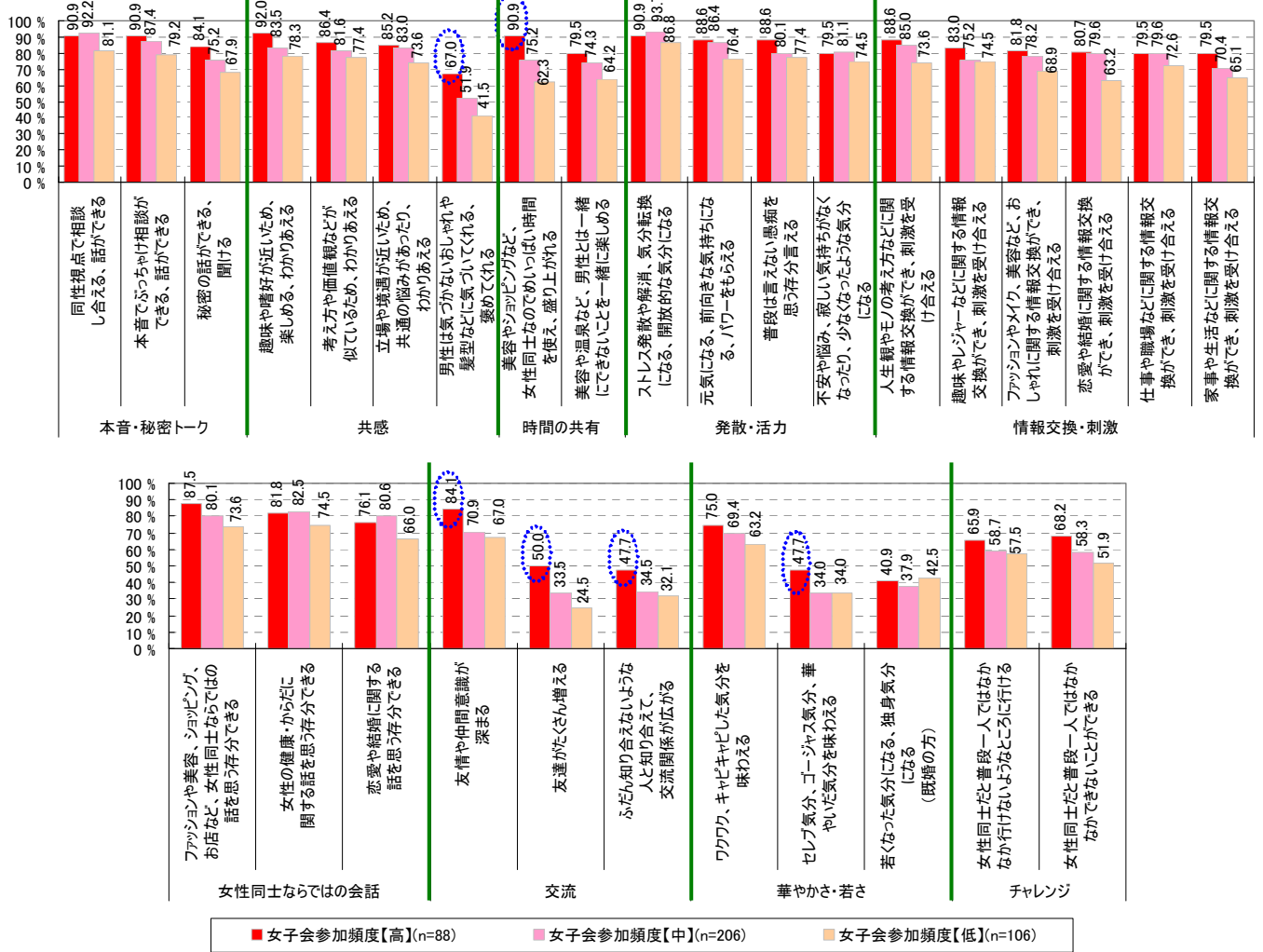
まず、全体的に【女子会】の参加頻度に関わらず、【女子会】から得られる楽しさや良さがたくさんある様子がスコアに表れています。「非常にあてはまる」と「ややあてはまる」の合算で高スコアの項目が、同性視点で本音で相談や話ができるなどの『本音・秘密トーク』、趣味や思考、考え方や価値観、立場などの近さから悩みをわかりあえるといった『共感』、ストレス発散や気分転換になる、開放的・元気な気分になれるなどの『発散・活力』、人生観から趣味・レジャー、ファッションやメイク、恋愛・結婚、家族、仕事など幅広い『情報交換・刺激』など、多数ならび、【女子会】は女性にとって、非常に楽しく、意味のあるものであることがよくわかります。

また、参加頻度が高い人ほど、【女子会】参加の際に感じる楽しさや良さがさらに多く、ほとんどの項目でそのような傾向が見られます。なかでも特に、「男性は気づかないおしゃれや髪型などに気づいてくれる、褒めてくれる」「美容やショッピングなど、女性同士なのでめいっぱい時間を使え、盛り上がる」「友情や仲間意識が深まる」「友達がたくさん増える」「ふだん知り合えないような人と知り合えて、交流関係が広がる」「セレブ気分、ゴージャス気分、華やいだ気分を味わえる」などは、女子会参加頻度【高】と【中】間で10ポイント以上の差が見られ、交流の拡大、友情が深まる、非日常的な華やか気分を味わえるといったベネフィットをより感じており、このような点が彼女たちを【女子会】に惹きつけているのかも知れません。

女子会に参加したときに感じる楽しさや良さ【ベネフィット】 <女子会参加頻度別>

単一回答

※スコアは、「非常にあてはまる」+「ややあてはまる」のトップ2ボックス合算値



※女子会参加頻度

- 女子会参加頻度【高】: 週に1回以上【女子会】に参加
- 女子会参加頻度【中】: 2週間～1ヶ月に1回程度【女子会】に参加
- 女子会参加頻度【低】: 2～3ヶ月に1回程度【女子会】に参加

<調査項目一覧>

- ・【女子会】参加頻度
- ・【女子会】実施内容
- ・【女子会】実施内容別の参加メンバー
- ・【女子会】に参加するときに感じられる楽しさや良さ(ベネフィット)

<調査概要>

調査目的： 近年話題になっている、女性だけの集まり【女子会】について、その参加頻度や内容・参加メンバー等の実態、【女子会】参加によって得られるベネフィットを把握し、【女子会】浸透の理由を探る

調査方法： インターネットウェブ定量調査

調査対象： 首都圏一都三県(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)在住の20歳～49歳の有職女性のうち、2～3ヶ月に1回程度以上、女子会に参加している人 計400人

割付： 予備調査で確認した5歳刻みの年代別【女子会】参加頻度に応じ、【1】のとおり、割付

調査期間： 2010年3月12日(金)～3月21日(日)

<調査データ&レポートの引用ガイドライン>

Yahoo!リサーチの自主調査データやレポートは、ご自由に引用・転載いただけます。下記の引用ガイドラインに沿って、積極的にご活用ください。引用ガイドラインはこちら: <http://www.yahoo-vi.co.jp/research/quote.html>

<Yahoo!リサーチ メールマガジン「インサイト★ニュース」のご案内>

最新の自主調査データやマーケティングリサーチ関連の情報などを定期的にお届けします。(月2回程度)
ご登録はこちら: <https://www.yahoo-vi.co.jp/inquiry/mailmagazine/index.php>

<ヤフーバリューインサイト株式会社について>

「市場の生活者ニーズを捉え、マーケティング課題を解決し、企業の成長に貢献する価値を提供すること」、それが私たちの使命です。ヤフーバリューインサイト株式会社は、マーケティングリサーチのリーディングカンパニーとして、国内最大級かつ高品質な調査パネルを基盤に、インターネットリサーチから従来型手法まで、豊富なリサーチサービスを提供しています。2008年7月より、ヤフー株式会社と「Yahoo!リサーチ」ブランドの共同運営を開始し、Yahoo! JAPANを通じた調査パネルの充実、インターネットにおけるノウハウやインターネット利用動向の活用、そして、マーケティングテクノロジーの研究・開発を続け、これまでにないサービスや価値を提供してまいります。

会社名： ヤフーバリューインサイト株式会社 <http://www.yahoo-vi.co.jp>

所在地： 東京都中野区中央1-38-1 住友中野坂上ビル1F
TEL: 03-3367-1967(代表) FAX:03-3367-1961

新会社発足日： 2007年7月1日

資本金： 7億円

代表者： 代表取締役社長 田部 信(たなべ しん)

事業内容：
・マーケティングリサーチ事業
・データ解析事業
・マーケティングコンサルティング事業

【 本件についてのお問い合わせ先 】

ヤフーバリューインサイト株式会社 マーケティングコミュニケーション室 広報 TEL: 03-3367-1959 FAX: 03-3367-1969
お問い合わせフォーム: <https://www.yahoo-vi.co.jp/inquiry/form/index.php>

引用・転載時のクレジット表記について

Yahoo!リサーチの調査結果引用の際は、必ずクレジットと調査概要を明記くださいますよう、お願いいたします。

例) 調査対象者: 全国〇～〇歳の男女〇名/実査期間: 2010年〇月〇日～〇月〇日実施/調査機関: Yahoo!リサーチ